

<ORINAS 利用規約>

筑波大学 働く人への心理支援開発研究センター（以下「センター」といいます）は、働く人の職場内の人間関係を測定する心理テストツール「ORINAS」（以下、「ツール」といいます）の利用に関する規約を、以下の通り定めます。

第1条（定義）

本規約における用語を次の各号のとおり定義します。

1. 「利用者」とは、本規約に同意のうえ「ORINAS」に申し込んだ、個人及び、企業・団体から指定された対象者で、別途所定の方法により利用者登録手続きを完了した者をいいます。
2. 「ツール」とは、「ORINAS」の総称をいい、ブラウザ上で、質問への回答、回答内容の計算、結果の表示等ができる WEB サイトをいいます。

第2条（利用者）

1. 利用者は、本規約に同意のうえ、所定の利用者登録手続き完了後、本ツールにログインすることにより、回答、結果の閲覧等を実施することができます。
2. 利用者は、本ツールの利用により、当センターに対して取得した一切の権利を当センターの事前同意なく、譲渡、転貸、その他形態を問わず処分することはできません。

第3条（利用条件）

本ツールは、Amazon Web Services, Inc. が提供するクラウドサービス「AWS」及び、一般社団法人 日本経験サンプリング法協会が提供するオンライン調査プラットフォーム「Psychexp」を利用し、同社の使用許諾のもとで必要な機能・サービスを提供しています。利用者は本ツールの利用に際し、個人情報と同社サービスに登録されることに同意いただきます。

第4条（回答情報の利用）

利用者が本ツールで回答した情報は、メールアドレス等の個人情報を除き、当センターで研究活動に利用出来るものとします。

第5条（質問項目や心理テストの内容）

1. 当センターは、ツール利用に必要なメールアドレス等の個人情報を適切に管理します。また個人情報は、本ツール及び付随する機能の提供、ツールの運用・お問い合わせ対応のために利用し、目的外利用は致しません。
2. 個人情報の内容について開示・訂正・削除・利用停止を希望される場合は、当センター

もしくは企業・団体申し込みの場合は所属組織の管理者までお申し出ください。合理的な範囲で対応いたします。ただし、質問項目や心理テストに関する回答内容の訂正および削除はできません。

第6条（ログインID、パスワードの管理）

1. ログインID（メールアドレス）および初回ログイン時のパスワードは別途案内に記載のものをご利用いただけます。
2. パスワードは原則、初回ログイン時、利用者自らで、大文字小文字含む半角英数記号で変更してください。
3. ログインIDおよびパスワードは、他人に知られることがないように、利用者が厳重に管理するものとします。
4. 当センターは、ログイン時に、ログインID、パスワードをもって利用者の責任のもと利用があったものとみなし、それらが盗用その他の事情により利用者以外の者が利用している場合であっても、それにより生じた損害については一切責任を負いません。

第7条（本ツールの利用停止・終了）

利用者が次の各号のいずれかに該当した場合には、事前通知することなく、本ツールの利用を停止・終了することがあります。

1. 利用者に法令や本規約に違反する行為があった場合
2. 利用者に本ツール利用に関して不正行為があった場合
3. 一定回数以上のパスワードの入力ミスがある場合
4. 利用者のセキュリティを確保するために必要な場合
5. 利用者が一定期間、マイページにログインが無かった場合
6. 企業・団体申し込みの場合で、所属組織の管理者より本ツールの中断・停止の申し入れがあった場合
7. 当センターが別途定める利用期間（調査期間）、を経過した場合
8. その他、セキュリティ上、当センターが適当と判断した場合

これにより当該利用者に何らかの損害が生じたとしても、当センターは一切責任を負いません。

第8条（免責）

1. 本ツールの一部または全部が停止・消失した場合に利用者に生じた損害について一切責任を負いません。
2. 当センターは、本ツールから送られるメール・コンテンツに、コンピュータウイルスなどの有害なものが含まれていないことを保証しません。
3. 利用者の通信回線やコンピュータなどの障害によるシステムの中断・遅滞・中止により

生じた損害について、理由の如何を問わず、当センターは一切責任を負いません。

4. 本ツールの利用に関連して発生した事故、本規約に違反して発生した損害に関して、当センターは一切責任を負いません。

第9条（禁止事項）

本ツールの利用に際して、利用者に対し次の各号の行為を行うことを禁止します。

1. 法令または本規約に違反すること
2. 当センターまたは第三者の権利、利益、名誉等を損ねる行為をすること
3. 利用者登録に際し、虚偽の情報を入力すること
4. 本ツールのサーバー、その他関連するシステムに不正にアクセスすること

第10条（本ツールの中断・停止等）

以下の場合、当センターは本ツールの全部または一部の提供を通知なく中断または停止します。

1. システムの定期保守や緊急保守を行う場合
2. システムに負荷が集中した場合
3. 本センターの業務、研究活動、及び、本ツールの運営に支障が生じると当センターが判断した場合
4. 利用者のセキュリティを確保する必要が生じた場合
5. その他、セキュリティ上必要があると判断した場合

上記の場合、中断または停止によって利用者が生じた損害については、当センターは一切責任を負いません。

第11条（知的財産権）

1. 本ツールを提供するためのシステムおよび利用者に提供する著作物（利用者の個人情報や採点後のスコア等をのぞく）に関する著作権（著作権法第27条および第28条の権利を含みます）および著作者人格権ならびにそれらに含まれるノウハウ等の知的財産権は、当センター及び当センターが指定する第三者に帰属します。
2. 利用者は、本規約に関して生じる一切の権利につき、営利目的の有無にかかわらず、第三者に貸与、譲渡、担保設定等を行いません。
3. 利用者は、当センターが表示したツールで測定している質問項目、結果画面、定義、ロゴや表記などの著作権・商標表示等を無断で削除または変更しません。

第12条（本ツールの変更・廃止）

当センターは、その判断により本ツールの全部または一部を適宜変更・廃止できます。当該変更・廃止に伴い利用者が生じた損害については、当センターは一切責任を負いません。

第 13 条（損害賠償）

利用者は、本規約の定めに対する違反または故意もしくは過失により、当センターまたは第三者に損害を与えた場合、その損害を賠償するものとします。

第 14 条（本規約の改訂）

当センターは、利用者への事前通知または承諾無くして、本規約の一部または全部をいつでも改訂できるものとします。この場合、当センターは本ツールへ掲示その他所定の方法により、改訂後の本規約を利用者へ通知するものとします。利用者は、本規約改訂後の最初の本ツール利用をもって、当該変更に同意したものとみなします。

第 15 条（定めのない事項）

本規約に定めのない事項または本規約の解釈に疑義が生じた場合には、利用者は、当センターの定めるところに従うものとします。これにより解決しない場合には、当センターおよび利用者は、信義誠実の原則に従って協議の上速やかに解決を図るものとします。

第 16 条（準拠法、合意管轄）

本規約は日本法に基づき解釈されるものとし、本規約または本サービス利用に関して当センターと利用者の間で生じた紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所といたします。

制定：2024 年 1 月 5 日

改定：2024 年 10 月 4 日